

令和9年度

編入学生募集要項

募集学科	機械工学科, 電気工学科, 情報工学科, 物質化学工学科
出願期間	令和8年8月3日(月)～8月7日(金) (原則, 郵送のみ)
選抜期日	令和8年9月2日(水)
合格発表日	令和8年9月10日(木)

令和8年4月

独立行政法人国立高等専門学校機構

奈良工業高等専門学校

〒639-1080 奈良県大和郡山市矢田町22番地

TEL 0743-55-6032(教務・入試係)

FAX 0743-55-6039

HP <https://www.nara-k.ac.jp>

E-mail nyusi@jimu.nara-k.ac.jp

奈良工業高等専門学校のアドミッション・ポリシー(入学者受入れの基本方針)

本校は、幅広い工学的知識・技術を身につけ、豊かな人間性を備えた技術者の養成を行うことを使命としています。産業のグローバル化に対応して、国際的視野や国際コミュニケーション力を持ち、課題を発見し解決できる創造的技術者の育成を目指すため、以下に掲げる意欲および能力を有する人を受け入れます。

1. 求める学生像

- (1) 技術者や理工系の研究者になるという強い意志を持ち、社会の発展に貢献したい人
- (2) 工学を学ぶために必要な基礎学力を持ち、自ら進んで学習できる人
- (3) 科学技術の分野に関心を持ち、工夫や協働を通して新しいものを創造したい人
- (4) 倫理観や協調性を持ち、多様な個性や価値観を尊重できる人

2. 入学者選抜の方針

技術者や理工系の研究者になるという強い意志を持ち、社会の発展に貢献したい人で、工学を学ぶために必要な基礎学力を持ち、自ら進んで学習できる人の入学を期待し、学力検査、調査書、面接の総合評価によって選抜します。

※教育理念、ディプロマポリシー(卒業認定方針)、人材養成目的については、本校ホームページに掲載していますのでご参照ください。

1. 募集人員，編入学年次

学 科	募集人員	編入学年次
機 械 工 学 科	若干名	4 年次
電 気 工 学 科	若干名	
電子制御工学科	募集しない	
情 報 工 学 科	若干名	
物質化学工学科	若干名	

2. 出 願 資 格

以下の(1)または(2)のいずれかを満たし、かつ(3)を満たすもの

- (1) 工業高等学校，または高等学校の工業に関する学科(総合学科の場合は工業系列の科目がある学科とする)を卒業した者および令和9年3月卒業見込の者
- (2) 本校校長が上記(1)に準ずると認められた者
- (3) TOEIC L&R 公開テスト公式認定証のスコア 250 点以上を令和6年4月1日から令和8年7月31日の間に取得している者，若しくは実用英語技能検定(英検 S-CBT 含む)3級以上を令和6年4月1日から令和8年7月31日の間に合格している者

※上記(2)によって出願しようとする場合は，令和8年7月29日(水)までに学生課教務・入試係へ申し出てください。

3. 志 望 学 科

前項に該当する者の志望学科は次のとおりとします。

志 望 学 科	出身校における所属科
機 械 工 学 科	機械系の学科
電 気 工 学 科	電気・電子系の学科
電子制御工学科	
情 報 工 学 科	電子・情報系の学科
物質化学工学科	化学系の学科

4. 願 書 受 付

原則，郵送のみとします。添付の専用封筒を用い，書留郵便にて送付してください。やむを得ず持参する場合は，事前にご相談願います。

受 付 期 間	令和8年8月3日(月)から8月7日(金)まで [8月7日必着のこと]
郵 送 先	〒639-1080 奈良県大和郡山市矢田町 22 番地 奈良工業高等専門学校 学生課教務・入試係

5. 出 願 手 続

志願者は次の書類等を整え，出身(在籍)学校を通じて提出してください。

- (1) 編入学願書 本校所定の用紙に必要事項を記入したもの。
- (2) 調 査 書 出身(在籍)学校所定の用紙に出身(在籍)学校長が記入作成し，厳封したもの。
(卒業見込の者については，成績・出欠の記録ともに第2学年までの記録を記入してください。)
- (3) 写真票・受験票 最近3ヶ月以内に撮影した上半身脱帽の写真写真票，受験票の所定欄に貼り付け

たもの。

- (4) 英語外部評価成績表(TOEIC L&R 公開テスト公式認定証, 若しくは実用英語技能検定(英検, 英検 S-CBT)合格証明書)の写し

※3ページ 「英語外部試験換算について」を参照ください。

- (5) 返信用封筒 受験票を送付するものであるから, とじ込みの封筒に志願者のあて名を明記し, 速達郵便料410円切手を貼付したもの。「殿」を消す必要はありません。

(料金は令和8年4月現在。料金の改定があった場合は, 定型50gで「速達」分の郵便切手を貼り付けてください。)

- (6) 入学検定料 **16,500円** 本校所定の用紙(ゆうちょ銀行の場合は窓口配付の専用用紙)に必要事項を記入し, 最寄りの金融機関から下記振込受付期間中に振り込み, 振込金証明書を願書の裏面に貼付してください。なお, 納付された検定料は本校に出願しなかった場合または検定料を重複して納付した場合を除き, 返還しません。検定料の返還請求については, 下記までご連絡ください。

奈良工業高等専門学校 学生課教務・入試係(TEL 0743-55-6032)

入学検定料振込受付期間: 令和8年7月17日(金)~8月7日(金)

6. 選 抜 方 法

学力検査, 調査書, 英語外部試験および面接の結果を総合して選考します。

- (1) 各検査科目の得点及び面接の評価について

得点・評価が著しく低いものがある場合は不合格となることがあります。

- (2) 学力検査科目等

学 科 名		検 査 科 目	出 題 範 囲
一 般 科 目	各科共通 (物質化学工学科 志願者は, 数学のみ)	数 学	数学 I, 数学 II
		物 理	物理基礎
専 門 科 目	機 械 工 学 科	機 械 設 計 機 械 製 図	機械と設計, 機械に働く力, 材料の強さ, 機械要素と装置 製図の基礎, 機械分野の製図・設計製図
	電 気 工 学 科	電 気 回 路	電気回路の要素, 直流回路, 静電気, 磁気, 交流回路, 記号法, 三相交流
	電 子 制 御 工 学 科		

情報工学科	プログラミング技術	アルゴリズム, プログラム技法
	ハードウェア技術	コンピュータの電子回路, コンピュータの構成, コンピュータによる制御, マイクロコンピュータの組込み技術
	ソフトウェア技術	オペレーティングシステム, セキュリティ技術, ソフトウェアの制作
物質化学工学科	コンピュータシステム技術	コンピュータシステムの構築, ネットワーク技術, データベース技術, 情報媒体の活用技術
	工業化学 化学工学	物質と化学, 気体と水の化学, 物質の変化とエネルギー 流体の輸送, 熱の利用と管理

(3) 英語外部試験換算について

TOEIC の場合 英語の点数 = $100 - (550 \text{ 点} - \text{TOEIC スコア}) \times 1/5$ (550 点以上は 100 点) とする。(例: TOEIC400 点 $\rightarrow 100 - (550 - 400) \times 1/5 = 70$ 点)

英検の場合 英検 3 級は 40 点, 準 2 級は 60 点, 準 2 級プラスは 70 点, 2 級は 80 点, 準 1 級以上は 100 点とする。

(4) 学力検査および面接日時

月 日	時 間	機械, 電気, 情報工学科	物質化学工学科
9月2日(水)	9:00~10:20	専 門	
	10:40~11:30	数 学	
	11:30~12:30	休 憩 時 間	
	12:30~13:20	物 理	面 接
	13:30~	面 接	

(5) 検査場

奈良工業高等専門学校(奈良県大和郡山市矢田町 22 番地)

7. 合格発表

令和 8 年 9 月 10 日(木) 14 時頃

合格者の受験番号を 14 時頃に本校ホームページに掲載しますが, 正式な合格発表は合格通知書によります。(電話による可否の問い合わせには一切応じられません。)

なお, 合格通知書は合格者本人宛に郵送します。

8. 入学確約書または入学辞退届の提出について

合格者は指定する期日までに入学確約書または入学辞退届を必ず提出してください。令和 8 年 9 月 30 日(水)までに入学確約書の提出のない者は, 入学が認められませんので注意してください。

9. 注意事項

- (1) 記載事項を訂正する場合は, 二本線で誤記部分を消し, 訂正印を押したうえ訂正してください。消しゴム, 修正液等は使用しないでください。

- (2) 出願書類等に不備がある場合は、受理しないことがあります。また、虚偽の記載をした者は、編入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。
- (3) 出願書類受理後は記載事項の変更は認めません。また、書類は一切返還しません。
- (4) 既納の検定料は本校に出願しなかった場合または検定料を重複して納付した場合を除き、返還しません。
- (5) 出願書類を郵送する場合は、とじ込みの封筒を使用して、期限までに必着するよう書留郵便で送付してください。
- (6) 学力検査当日は1限目の学力検査が開始される20分前に集合し、検査室で待機してください。
- (7) 携行品は次のとおりです。
 受験票、筆記用具(黒鉛筆、シャープペンシル、鉛筆削り、消しゴム、定規[※])、時計(計算機能、翻訳機能、通信機能付き、大型のもの、腕時計型や眼鏡型などのウェアラブル端末は不可)、昼食
[※]定規は、情報工学科の専門科目の試験のみ持ち込み可とします。
 ・電卓および携帯電話の使用は認めていません。
 ・シャープペンシルの芯ケースも机の上には置いてはいけません。
 ・上靴は必要ありません。
- (8) 前項において、電卓の使用は認めないこととしていますが、機械工学科および物質化学工学科の専門科目の試験のみ本校から電卓を貸与します。
- (9) 出願書類提出後に住所(受信先)を変更したときは、ただちに本校学生課教務・入試係に届け出てください。

10. 編入学志願者の個人情報について

本校に提出された編入学願書・調査書に記載されている事項および学力検査成績等の個人情報は、編入学者選抜および次の目的以外には使用しません。

- (1) 編入学後の教育・指導
- (2) 入学金・授業料の免除および奨学金申請の審査
- (3) 本校および国立高等専門学校全体の教育制度改善のための調査・研究

11. 合理的配慮等を必要とする場合の事前相談

病気・負傷や障害等のために受験上及び修学上の合理的配慮等を必要とする編入学志願者は、出願前の可能な限り早い段階で本校学生課教務・入試係へご相談ください。なお、事前相談を受けられても、入学者選抜の可否判定には一切影響はありません。

12. そ の 他(金額は令和8年4月現在です。改定されることもあります。)

(1) 入学後の所要経費

入 学 料	84,600 円	行事等積立金	年額	10,000 円
授 業 料	年額 234,600 円			
学 生 会 入 会 金	入学時 3,000 円			
学 生 会 会 費	年額 7,600 円	教科書等	約	25,000 円
学校災害共済掛金 保護者負担金	年額 1,550 円	後援会入会金	入学時	20,000 円
		後援会会費	年額	18,000 円

※ 学寮は新1年生、留学生のみ新規入寮対象となります。

(2) 奨学金制度等

下記のような制度があります。

(イ) 高専機構の入学料・授業料免除等

(ロ) 日本学生支援機構高等教育の修学支援新制度による入学料・授業料の減免

(ハ) 日本学生支援機構貸与奨学金

(ニ) その他の奨学制度

(3) 出願資格やその他、不明な点は**本校学生課教務・入試係**に問い合わせてください。

(TEL 0743-55-6032)